

京都のクリエイティブスタジオ「1-10」がお届けする 京都水族館でしか体験できないインタラクティブアート『雪とくらげ』

「雪」と「くらげ」がシンクロし合う極上の癒し空間を総合プロデュース



株式会社ワン・トゥー・テン・ホールディングス（本社：京都市、東京オフィス：品川区、代表：澤邊芳明、以下 1-10HOLDINGS）の子会社である、株式会社ワン・トゥー・テン・ドライブ（同、以下 1-10drive）は、京都水族館（京都市下京区、館長：下村 実）で、“いきもの”と“京都の四季”の優雅な美しさを同時に体感できる「冬を楽しむインタラクティブアート『雪とくらげ』」の総合演出をいたしました。

『雪とくらげ』は、深々と降り続ける京都の雪景色、ふわりふわりと優美に漂うくらげの美しさを融合させた「四季を楽しむインタラクティブアート」の第1弾として開催いたします。壁面から床面にわたる映像演出で来場者を包み込み、「1-10」が作り出す幻想空間へと誘います。美しい演出と共に、水族館でしか味わえない冬を京都水族館で是非ご堪能ください。



■1-10HOLDINGS とは

デジタルの可能性を追求するクリエイティブスタジオ。

ブランドや社会の課題をアイデア、クリエイティブの力で解決する事を目指し、日夜、企画、制作業務に邁進しているクリエイターとテクノロジストを有する組織。

グループ全体では、CANNES LIONS・GOLD、ADFEST・グランプリを含む、150以上の広告賞を受賞。広告コミュニケーションやブランデッドコンテンツの制作を主軸に、現在ではソフトバンク社が誇る、世界初の感情認識パーソナルロボット「Pepper」の人工知能・感情認識と連携した会話エンジンの開発や、日本財団パラリンピックサポートセンター共同オフィスの総合クリエイティブディレクションなども行う。

WEB サイト：<http://www.1-10.com/>

■1-10drive とは

「ブランド・プロトタイピング・カンパニー」として、IoT (Internet of Things) や AI (Artificial Intelligence) といった新たなテクノロジーを活用し、モノづくりやサービス開発の領域から企業のブランド開発を担う。

WEB サイト：<http://www.1-10.com/drive/>

[本件に関する問い合わせ先]

株式会社ワン・トゥー・テン・ホールディングス 担当：五明（東京オフィス）

電話：03-5781-3600 MAIL：pr@1-10holdings.co.jp

【開催概要】

京都水族館 冬を楽しむインタラクティブアート『雪とくらげ』

期間：2015年12月26日（土）～2016年3月13日（日）

場所：京都水族館

住所：京都市下京区観喜寺町35-1（梅小路公園内）

営業時間：10:00～20:00（2015年12月1日（火）～2016年2月29日（月）は10:00～18:00）

※休園日等の詳しい情報は公式サイトをご確認ください。 <http://www.kyoto-aquarium.com/>

入場料（税込）：大人 2,050円、大学・高校生 1,550円、中・小学生 1,000円、幼児（3歳以上）600円